

【事業者向け】児童発達支援自己評価表

事業所名 特定非営利活動法人ふらっと

アンケート開始日 令和6年2月1日 回答総数：14人

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	職員の配置数は適切であるか	8	3	3	・児童指導員を多く配置している。 ・コロナやインフルエンザにより、子育て世代の職員が勤務できない時がある。
	2	事業所の設備等について、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	4	1	・事業所内は基本バリアフリー。階段の昇降や、車椅子で玄関を通る際は危険がないよう配慮が必要。
業務改善	3	業務改善のための目標設定や振り返りに、広く職員が参画しているか	8	3	3	
	4	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	2	2	・必要な研修、自ら希望する研修等、できる限り参加している。
適切な支援の提供	5	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画書を作成しているか	9	5	0	
	6	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	4	2	
	7	定期的に、職員間で打ち合わせを行い、行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	12	1	1	・記録を通して共有している。
	8	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	4	0	
	9	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	6	0	
関係機関や保護者との連携	10	障害者相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	11	3	0	・児発管、管理者が参加している。
	11	その他の療育機関との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの状態確認等)、連絡調整(緊急時の連絡)を適切に行っているか	9	5	0	・相談支援事業所が同一ハードにあり、各事業所との情報をとれるようにしている。
	12	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	12	2	0	・相談支援専門員より情報を得ている。 ・保護者や相談支援専門員を通して連絡をしている。 ・カンファレンスなどを通して、主治医と直接連絡をとることもある。
	13	保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	7	0	・保護者や相談支援専門員を通して連絡をしている。
	14	学校や、放課後等デイサービス事業所など障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	5	1	・月1回のアセスメント会議、ケース会議などの情報を共有している。 ・地域移行、卒業の会議などの時に情報を提供する。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	15	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	5	2	・コロナの影響もあり難しかったが、子育て支援を同一ハードで行っており、兄弟児なども来所している。
	16	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	3	1	・事業所での過ごし方や様子を簡単にではあるが利用伝票に記入し、帰宅時に渡している。 ・日々の利用時に家族とのお話の中から課題を見つけている
保護者への説明責任など	17	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	6	1	・契約時に丁寧に説明を行うよう心掛けている。
	18	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11	3	0	
	19	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	2	0	・管理者に報告し、整理して対応の謝罪を行っている。 ・改善策を利用されている方々とも相談しながらつくっている。
	20	個人情報に十分注意しているか	10	4	0	・個人情報について今後所内研修を行っていきたい。
	21	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13	1	0	・障がい特性に応じたコミュニケーションを工夫して、意思確認している。
	22	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	12	2	0	・コロナの影響もあり難しかったが、ZOOMなど活用したり、分散などの感染対策を工夫して親睦に務めた。
非常時	23	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11	3	0	・定期的に訓練を行っているが児童のいる時間帯での訓練の実施が難しい。今後児童がいる時間帯での訓練や児童がいる想定の下での訓練を行っていく。(週末など)
	24	食物アレルギーのある子どもについて、適切に対応がされているか	13	1	0	・食事については利用開始時に聞き取りを行い、スタッフに周知を徹底し、個別に対応している。
	25	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	2	1	・定例会議で振り返り、共有している。